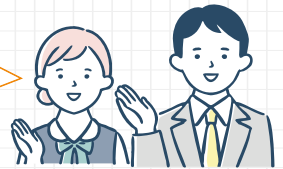


委員会とは？

市政の事務は範囲が広く、内容也多岐にわたります。そのため、議員全員が参集する本会議の下審査機関としての専門的・能率的な審査や、重要な事柄についての調査をするための会議です。豊川市議会には、「常任委員会」「特別委員会」「議会運営委員会」があります。



常任委員会 常設で以下の4委員会を設けています。議員はいずれか一つに所属し、部門別に、本会議から付託された議案の審査、所管する事項の陳情の審査、所管する事項等の調査などを行っています。

- 総務委員会：危機管理課、企画部、総務部、財務部、消防本部、他の委員会の所管に属さない事項に関すること
- 福祉委員会：福祉部、子ども健康部、市民病院に関すること
- 市民文教委員会：市民部、教育委員会に関すること
- 産業建設委員会：産業環境部、建設部、都市整備部、上下水道部に関すること

特別委員会 常任委員会とは別に、市の重要な課題など特定の事柄について、専門的に審査や調査をする委員会で、政策課題調査特別委員会、予算特別委員会、決算特別委員会があります。

議会運営委員会 議会運営をスムーズに進めるために、審議する議案等の提出状況を把握するなど、議会運営の全般について協議し、意見調整を行う委員会です。

◎ここでは、常任委員会・特別委員会で調査を行った事項について、主な質疑・答弁を掲載します。

イオンモール豊川のグランドオープンに係る内容を説明

政策課題調査特別委員会 2月6日

八幡駅周辺地区のまちづくり

八幡駅周辺地区のまちづくりについて説明を受けました。
主な質疑は次のとおりです。

- 【問】 イオンモール周辺における想定外の交通危険箇所発生への対応は。
- 【答】 路面標示やカーブミラーの設置など、市で実施できる対策については遅滞なく実施していきたい。
- 【問】 締結を予定する災害協定について、提供物品の指定を行わない理由は。
- 【答】 イオンリテール株式会社は全国に約350店舗あり、店内商品の在庫を含め、取扱商品であれば、全国の物流センターから可能な範囲で必要なものを必要だけ提供できるとの申し出があったため。
- 【問】 隣接する市民病院の救急車の入り口について、増設された2力所及び既存の1力所の使い方は。
- 【答】 状況に応じて、全ての入り口から緊急車両が入れるような誘導を考えていると聞いている。
- 【問】 営業時間が23時から22時に1時間短くなった理由の説明はあったか。
- 【答】 特段説明を受けていない。大店立地法の段階では長めにし、内容を協議した上で今回の記者発表となったと思われる。

消防署本署庁舎整備に係る基本設計がまとまる

総務委員会 3月9日

所管事務調査

消防署本署庁舎整備基本設計

消防署本署庁舎整備基本設計について説明を受けました。
主な質疑は次のとおりです。

- 【問】 救急件数の増加が予測される中、救急体制の拡充等を考慮し、配慮したことは。
- 【答】 救急需要の逼迫状況から、市内の救急体制を7台体制へ増強すべき時期にあると認識。現在、本署の救急車を2台から3台体制とすることを考慮した車庫内配置の計画を進めている。
- 【問】 消防業務を継続しながらの建て替え計画としているが、市民サービスへの影響と対応策は。
- 【答】 工事を2期に分けた計画としているが、2期工事期間中は、来庁者の安全を優先すると、道路工事等の届け出や各種講習会などの業務を本署で対応することは難しい。消防本部や各分署などと協力・連携を図り、市民サービスの維持に努め、引き続き実施設計の中で対応策の検討を進めていく。
- 【問】 合併推進債を使う予定は。
- 【答】 来年度に予定している実施設計委託に加え、東側隣接地の土地の取得を含めた形で合併推進債を活用する事業計画としている。



持続可能な地域医療体制確保のための経営強化

福祉委員会

3月9日

所管事務調査

市民病院経営強化プラン

市民病院経営強化プランについて説明を受けました。
主な質疑は次のとおりです。

【問】収支計画の純損益では、9年度に黒字となる計画だが、経営黒字化の見通しの考え方・具体的の方策は。

【答】ロボット支援下手術などの低侵襲手術等、診療体制のさらなる充実を図ることなどを柱としている。今後も、高度専門化かつ多様化する医療ニーズへの着実な対応により、結果として収益が向上し、黒字化を達成できるものと考ええる。

【問】人材確保のための取り組みは。

【答】当院幹部と関連大学医局との連携を密に行い、安定的に医師が派遣されるよう取り組んでいく。看護職員については、年間を通して複数回の採用試験を実施するなど、確保に努める。医療人材の確保は重要課題であり、積極的に取り組んでいく。

【問】医師の確保に関し、給付型の奨学金制度等に積極的に関わる考えは。

【答】今のところ考えはないが、若手医師や職員が病院に残っていただけのようにキャリアアップにつながる資格取得支援の補助金制度を設け、活用している。

変化する社会情勢に対応するため、中間見直しを実施

産業建設委員会

3月10日

所管事務調査

水道事業経営戦略中間見直し(案)

水道事業経営戦略中間見直し(案)について説明を受けました。
主な質疑は次のとおりです。

【問】料金改定についての考えは。

【答】電気料金等の価格が落ち着けば財源状況の改善も考えられるが、電気料金高騰の影響で県の水道料金が値上げされた場合、12年度より早く補填財源が不足する状況にもなり得る。今後も経営状況の把握に努めながら、料金改定の必要性について、定期的な検証を行う。

【問】見直し後の管路の整備計画は適正なものか。

【答】老朽化等による破損が重大な被害につながるものが予想される基幹管路や、災害拠点病院への管路など、重要管路の耐震化を計画的に整備することとしており、実情に合った適正な計画である。

【問】水道メーターの利活用状況は。

【答】使用済みのものを下取り品とするなどで、新品のおよそ8割～9割台の価格で購入できている。他市では、修理して再使用する事例もあり、現在、調査研究している。



その他に開催された委員会

3月6日	政策課題調査特別委員会	総合保健センター(仮称)基本設計
3月9日	総務委員会	一宮地区公共施設再編整備基本計画(案)

常任委員会の行政視察報告

総務委員会



伊丹市役所会議室にて

- 1月25日 兵庫県伊丹市 新庁舎建設について
- 1月26日 大阪府和泉市 新庁舎建設について

伊丹市は、熊本地震における当該地域の庁舎等の被災状況を踏まえ、庁舎機能の業務継続の重要性など、様々な視点から検討した結果、旧庁舎のある敷地内での建て替えを実施しました。

新庁舎は、太陽光発電システムや高断熱ペアガラス、高効率空調などを採用し、従来の建物で必要なエネルギーの50%以上を削減しているとともに、デジタル市役所として、オンラインでの申請や、窓口でもタブレットを活用した申請にすることで、市民、職員双方の手間が軽減されているなど、今後の市役所庁舎整備を考える上で大変参考になりました。